



江戸っ子を夢中にさせた粋な縞。

三重県ならではの 松阪もめん コラボ企画



STANDARD

伝統柄
藍縞

(あいしま)

松阪もめんの代表的な柄で藍の体色を表現しています。藍の背中からお腹にかけて色がだんだん薄くなっていくように、濃い藍色から薄い藍色へと変化をつけた縞模様が特徴です。

販売価格
1,200円
(税抜1,091円)



REVIVAL

復刻柄

やまもも縞

江戸時代・安政4年(1857年)の柄見本帳から今回特別に復刻しました。藍染、山桃染、テンギ染、白の四色の糸で織られているカラフルな縞模様が特徴です。

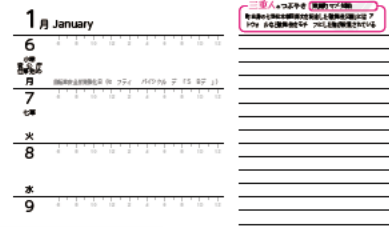
販売価格
1,200円
(税抜1,091円)



カバー背面

三重県の役立つ データ満載のスケジュール帳

- ◎書き込みやすいスケジュール機能
- ◎県内のイベント・レジャー情報
- ◎三重の統計データ
- ◎暮らしに役立つ生活情報
- ◎防災情報・三重の豆知識
など



三重が誇る 伝統工芸 松阪もめん

藍色の物語

5世紀後半に大陸から伝えられた機織り技術は、その後橿田川右岸の村々に伝えられ、今でも神麻統機殿神社では麻布、神服織機殿神社では絹布を織って伊勢神宮に奉納しています。室町時代には綿の栽培と木綿織りが次第に盛んになり、古代からの紡織技術が木綿と結びつき、江戸時代には「松坂嶋」と呼ばれた縞柄のもめんは粋好みの江戸の庶民に大人気となりました。現在「松坂木綿の紡織習俗」は文化庁から記録保存等の措置を講ずべき無形民俗文化財に選定されており、自然由来の染料だけで染められる正藍染の縞の魅力は令和の時代の今も受け継がれています。

安政の縞帳

松阪もめんによる
県民手帳カバー
制作過程が
見れます。

松阪もめんフェスティバル2019開催!
11月10日 会場: 松阪市中心商店街一帯(松阪市日野町)
 10:00~16:00 本部: カリヨンビル1Fエントランス

三重県民手帳 2020 商品取扱店

印刷工業組合加盟の印刷会社でお買い求めいただけます。

その他書店などの販売店はホームページをご覧ください。

- 桑名市▶(有)長瀬印刷所、(有)くるみ堂印刷、(有)日光印刷、(有)清文社、(有)日進印刷 いなべ市▶共栄堂印刷(株)
 四日市市▶阿竹印刷工業(株)、(株)星光堂、水九印刷(株)、中川印刷(株)、島山印刷(株)、富士印刷(株)、四日市印刷工業(株)、(有)弘運館印刷
 東海出版(有)、(株)ブリケーション、山久デザインオフィス(株)、(有)三重カラー印刷、(株)フジカ四日市営業所
 菟野町▶博愛印刷(株) 鈴鹿市▶(有)中村特殊印刷工業 亀山市▶(株)一誠堂、米川宗七活版所
 津市▶(株)伊勢出版、伊藤印刷(株)、稲垣印刷、稲畑印刷所、鎌田印刷所、(有)神田印刷所、(資)黒川印刷、三弘印刷(有)、(株)新精舎
 (有)盛功社印刷、(有)第一プリント社、タニグチ印刷、筒井印刷(有)、(名)松林印刷所、村木印刷所、森田印刷(株)、矢田印刷所
 山崎プリント、共立印刷(株)、寿印刷工業(株)、(株)プリンテック、(有)ミフジ印刷
 松阪市▶東海印刷(株)、新日本工業(株)、(有)三協印刷、(協業)三重印刷センター
 伊勢市▶千巻印刷産業(株)、神都印刷(株)、中央社印刷、(有)旭印刷所、(有)中西印刷、(有)いすず美工、大和印刷、山崎印刷所、北浜印刷工業(有)
 伊賀市▶上野印刷(株)、大原だるま印刷、(有)藤田印刷所 名張市▶双葉印刷 尾鷲市▶尾鷲印刷(資) 熊野市▶トクニ印刷所

お問合せ先 **三重県印刷工業組合**

三重県印刷工業組合

http://www.mie-pia.or.jp/



【住所】 三重県津市上浜町1丁目293-4 三重私学青少年会館1階

【TEL】 059-228-6252 (受付時間 月・火・水・木 10:00~12:00 14:00~16:00)

【FAX】 059-227-0153

【E-mail】 info@mie-pia.or.jp